

# 地域支え合い活動推進事業

まずは話し合いから始めてみませんか？



## ＜何をするの？＞

買物や通院、除雪等生活に困りごとを抱える高齢者や障がい者等、地域にはさまざまな課題があります。地域のみなさんが「明日は我が身、お互いさまの心」を持って支え合えたらと感じている方も多いのではないのでしょうか？そのようなことを地域のみなさんと一緒に考えていきます。

## ＜どんなふうにする？＞ ※市社協・市福祉課が支援

- ①暮らしやすい地域づくりの機運を高め、主体的に検討会に加わる動機づけとなるような講演会等を実施します。
- ②ワークショップなど参加者の意見を出し合い、課題を共有し、まとめ上げる作業を行います。（全4回程度）
- ③まとめ上げた課題への取り組みを具体化します。実行委員会等（支え合いの仕組みづくり）の立上げ。



KJ法・ワールドカフェ等の手法を活用してまとめ上げます

※講師謝金などを市社協が負担

## ＜地域主体による実践＞

実行委員会等の開催を継続していき、日々変わっていく地域課題・対応策を検討し、解決に必要な支え合いの活動への取り組みを行います。



補助金



## ＜補助内容＞ ※市福祉課が補助金を交付

検討会等で合意した「支え合いの仕組み」として取り組んでいく具体的な実践に対して、財源的な支援を市福祉課が行います。

- ①日常的な支え合い活動の仕組みづくりに関する事業の立ち上げ経費（人件費を除く）に対して助成します。
- ②年度で20万円以内(2年間まで)。
- ③継続的な実行委員会の開催サポートなどは引き続き、福祉課・市社協としても支援していきます。



介護予防

地域美化

自治会  
担い手支援

子育て支援

開催のお問い合わせ・ご相談は

酒田市福祉課・酒田市社会福祉協議会まで  
TEL.23-5765(市社協)

## 事業を進めていくうえでの注意点・お願いしたいこと

1、地域の支え合いの実践のためには、多様な世代や分野からの協力が欠かせません。  
一部の役員や協力員だけで進めていくのではなく、具体的に支え合いの担い手が見込まれる団体などからも、実行委員会へご参加していただくことにより、活動の展開が広がっていく可能性が高まります。是非開催時には多様な団体・個人等へのお声かけをお願いします。  
(例)PTA、子供会役員、地元の商店や企業、福祉事業者(社会福祉法人)等

2、地域の支え合いの仕組みに、継続しての補助金はありません。経費がかかることについては、自己資金を確保する手段も一緒に検討していくと継続していくうえでの強みとなります。

3、介護保険課で進めている「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業B型)」の実践については、主に高齢者を対象にした地域での特定の課題解決方法の一つであり、「地域支え合い活動推進事業」を行っていく中で、みなさまの選択肢に入らない場合もあります。「総合事業B型」の実施は任意ですので、これにとらわれない自由な協議が大切です。

本事業の推進は総合事業B型の実施を前提にしたものではございませんし、介護や高齢者問題のみを対象とするものでもございません。

その他ご不明な点は、下記担当者までお気軽にお問い合わせください。

酒田市健康福祉部福祉課  
電話 26-5731(地域福祉係)  
酒田市社会福祉協議会  
電話 23-5765(地域福祉係)